

# 矢渕中学校教職員の行動指針

～「支え合い・高め合い・学び合う」学校の創造に挑む「チームやぶち」の構築へ～

## ☆つながりを大切にした同僚性の高い教職員

- 学年を縦割りにした教職員組織『育成支援システム』を編成し、年間を通して教職員が参画する学校運営（企画⇒実践⇒検証⇒改善）による「つながり」を大切にした教職員集団
- 教職員の想いを共有し、願いをひとつの目標に掲げて取り組む同僚性の高い教職員集団
- 専門家として成長しつづけるために、互いに高め合い、学び合う教職員集団

## ☆一人ひとりの子どもを大切にする教職員

- 「学び続ける子は崩れない」ことを信じ、その学びの深化や成長を喜び、「一人ひとりの子どもを大切にする教育」を日々の活動の根幹とし、やりがいとする教職員
- 子どもたちの自主・自立の精神を尊重し、子どもたちとともに学び、成長する教職員

## ☆家庭、地域とともに子どもたちを見守り、支援する教職員

- 子どもを中心に据え、家庭や地域とともにつながる教職員
- 多様化・複雑化する社会の変化を的確に捉え、教育環境を整え、地域から学び、自己を研鑽しながら教育を推進する教職員
- 教育関係機関や専門機関と連携し、ともに子どもたちを支援する「チームやぶち」